



広報のと 第68号

平成22年10月1日発行

発行・能登町 編集・広報情報推進課
〒927-0492 石川県鳳珠郡能登町字出津新一字1-9-7番地

☎：0768-62-10000
能登町URL：http://www.town.noto.lg.jp
Eメール：info@town.noto.lg.jp

能登町

広報のと
No.68
2010.10

27年の時を越え 5本のキリコが境内に灯る。

【Photo】9月16日に開催された柳田地区の秋祭り「柳田大祭」。白山神社境内には、27年ぶりに5本のキリコが並びました。キリコは左から野田、重年、日語融、金分、白山。

10

平成22年

能登町 英国日和

イギリス

室谷文音がつづる
フォトエッセイ。

能登町を古里として
英国で活躍する抒情書家



【上】昨年の秋、スイス・ジュネーブの国際連合の建物の中で展覧会をしました。能登で書いた朱墨を使った屏風はとても好評でした。【下】テレビのニュースなどで見る会議室で世界中から来たアーティストたちと記念撮影。



大箱にある私の両親のアトリエ「五友宿」から見た景色です。たくさんの作品がここから生まれました。

「友達」

私は一人っ子です。生まれた時からそうでした。けれど、一度も兄弟がほしいと思っただけは不思議とありませんでした。やはりそれは同じ一人っ子の父が、私が小さいころに教えてくれたある事のおかげだと思います。

「兄弟に代わる良い友達をたくさん持ちなさい」

特別な努力をして友達をつくった訳ではありませんが、おかげで私には海を越えてたくさんいい「友」がいます。

「NOTOへおいでよ！」

そう、一言声をかけただけで、飛行機に乗って実際に能登へやって来てくれた友達が何人もいます。

この10月10日に30歳の誕生日を迎えるイギリス人アーティストのウィル・ニクソンもその一人です。ロンドンの美大、セントラル・セイント・マーティンズの同級生。大学の初日から卒業まで、同じ教室で作品を作っていました。良い時も悪い時も共に過ごした仲間です。

30歳という人生の節目を能登で迎えてくれます。私のふるさとである日本が、そしてこの能登が、彼らの人生の節目に刻まれることが何よりもうれしいです。そうしたいと思わせる「何か」が、この能登にあるんだと思います。



室谷文音 (むろや・あやね)

昭和55年大阪府生まれ。13歳で渡英し、平成18年に両親と共に能登町に移住。内浦長尾にアトリエ「桃花林」を構える。海外アーティストらとの合同展『遠島山公園「ハーモニーセンター」物語』を10月10日から11月11日まで開催。



『自然のめぐみ』